

# 令和3年度 群馬県高等学校学年別柔道大会 実施要項

主催 群馬県高等学校体育連盟 群馬県高等学校体育連盟柔道専門部

後援 群馬県柔道連盟

日時 令和3年4月24日(土) 10時00分試合開始

会場 ALSOK群馬県スポーツセンター ALSOKぐんま武道館  
前橋市関根町800 電話 027-234-5555

競技規定 国際柔道連盟試合審判規定(最新版)ならびに(公財)全国高体連柔道専門部申し合わせ事項による。

(1) 試合時間は3分とする。

(2) 優勢勝ちの判定基準は「技有」または「僅差」以上とする。※僅差は「指導差2」とする。

(3) 「技の内容」と「指導」の重みは以下の順とする。

一本勝ち=反則勝ち>技有>僅差

新型コロナウイルス対策 本連盟作成の「新型コロナウイルス感染症に係る群馬県高体連主催大会等実施ガイドライン」に沿った対策を講じるとともに、細部については、各競技団体作成のガイドラインや群馬県作成の「新型コロナウイルス感染症に係る県主催イベント等開催ガイドラン」に準じた万全の対策を講じること。

競技方法 (1) トーナメント戦を行う。

引率・監督 (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。(但し、公立学校にあつては教員とする。) また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出ること。

(2) 選手は必ず、当該校の引率責任者に引率され、引率責任者は選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。

(3) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

参加資格 (1) 参加選手は、本連盟柔道専門部に登録した者であつて、平成14年4月2日以降に生れた者で男子に限る。但し、同一学年での出場は1回限りとする。

(2) 参加選手は、日常的に健康状態を確認し、当日は「健康状態申告書」を提出すること。

出場制限 (1) 2・3学年は、体重無差別で各学年3名以内とする。

(2) 1学年については安全確保のため、中止とする。

大会中止条件 群馬県高等学校体育連盟作成の「新型コロナウイルス感染症に係る群馬県高体連主催事業大会等実施ガイドライン」の「2. 県高体連主催大会再開に当たつての基本的考え方」に示されている開催条件が整わない場合。県内の感染状況に鑑みて、安全が確保できないと判断した場合。その他、群馬県教育委員会又は群馬県高等学校体育連盟より大会の中止指示等があつた場合。

表彰 各校顧問を通じて以下を授与する。

3年の部優勝者には優勝カップ(持ち回り)、各学年の上位1位~3位に表彰状を授与する。

参加料 選手1名 1,000円 大会当日に受付で監督が納入する。

申し込み 4月16日(金)までに必着。下記事務局にメールと郵送の両方で申し込む。

〒378-0014 群馬県沼田市栄町165番地2 電話 0278-23-1131

利根実業高校 福田 隆行 メールアドレス fukuta-8836@edu-g.gsn.ed.jp

組合せ会議等 4月21日(水) 13時30分から県立勢多農林高等学校(前橋市日吉町2-25-1)で常任委員を行う。  
14時30分から常任委員が組み合せ抽選を行う。

選手変更 選手の変更は認めない。

- 受 付 大会当日、監督・選手が9時00分から9時20分までに行う。
- 監督会議 大会当日、9時30分より第四会議室にて行う。
- そ の 他 (1) 別紙「感染防止ガイドライン」の内容を確認のうえ、遵守する。
- (2) 選手は所定のゼッケンをつける。
- (3) 脳振盪対応について、選手および指導者は下記事項を遵守すること。
1. 大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
  2. 大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお至急専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
  3. 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
  4. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (4) 貴重品の管理は各自で行うこと。
- (5) ゴミは必ず持ち帰ること。
- (6) 選手・監督・役員・係生徒・各校補助生徒以外の会場への入場は禁止する。  
(保護者は入場できない)
- (7) 選手・各校補助生徒は試合終了後、速やかに退館する。
- (8) 声を出しての応援は禁止する(拍手は可)。